

# お知らせ

令和 7 年 2 月 28 日  
社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院  
病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

- 研究題名** 易怒性を有する患者に対する音楽療法適用の検討
- 目的** 易怒性を有する患者の特性と、音楽療法の内容及び反応の経過を後ろ向きに調査し、因果関係や有効的な音楽療法のアプローチ方法を検討する。
- 対象** 2020 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日の期間で中部療護センター入院中に易怒性を有し音楽療法を受けた患者の皆様。
- 方法** 患者の特性（脳画像、臨床像、受傷前の性格や音楽親和性など）と、音楽療法の内容（形態、活動、対応など）及び音楽療法中の反応の経過をカルテから調査する。得られたデータを分析し、患者特性・音楽療法内容・反応の因果関係や、易怒性を有する患者に有効であった音楽療法の実施方法について検討する。
- 人権擁護** ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは連結不可能な匿名化を行った上で被験者が特定できないように配慮します。
- 研究代表者** 奥村由香（中部脳リハビリテーション病院・リハビリテーション技術部、音楽療法士）

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では 2020 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日に中部療護センターで音楽療法を受けられた患者の皆様々のデータを使用致します。

この件につきまして疑義がございましたら令和 7 年 6 月 30 日までに下記までお申し出ください。

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院  
事務長 坂下 重吾

岐阜県美濃加茂市古井町下古井 6 3 0

TEL: 0574-24-2233

FAX: 0574-24-2230